

令和 2年度予算見積調書

課室名：消防防災課
 担当名：消防広域担当
 内線：8172

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B17	埼玉県特別機動援助隊教育訓練等事業費		一般会計	総務費	防災費	消防防災費	埼玉県特別機動援助隊訓練費	
事業期間	平成18年度～ 令和 7年度	根拠法令	消防組織法第29、30、43条		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
					分野施策			
1 事業概要			5 事業説明					
大規模災害発生時に県民の生命を守るため、平成18年7月発足の埼玉県特別機動援助隊(埼玉SMART)及び緊急消防援助隊の効率的な運用を図る。実災害における救出・救助の連携強化のため、絶えず訓練を行う必要がある。 (1) 埼玉県特別機動援助隊教育訓練事業 9,069千円 (2) 埼玉県特別機動援助隊出動経費負担金 1,730千円 (3) 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練への参加等 84千円 (4) 緊急消防援助隊活動支援費 466千円			(1) 事業内容 ア 埼玉県特別機動援助隊教育訓練事業 9,069千円 技術向上、連携強化を図るため、研修・訓練を実施する。 イ 埼玉県特別機動援助隊の出動経費を負担する。 1,730千円 ウ 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に参加(毎年開催) 84千円 エ 緊急消防援助隊埼玉県大隊に対する後方支援体制の充実を図るため、物品等を提供する。 466千円 (2) 事業計画 ア 基礎研修A・B・C、応用研修、合同訓練の実施(通年) イ 物品等の購入・配備(通年) (3) 事業効果 県内外の大規模災害等への地域防災力の強化が図られる。 平成28年度 SMART基礎研修6回・応用研修1回・合同訓練1回・情報伝達訓練1回 研修・訓練の参加者912人 平成29年度 SMART基礎研修6回・応用研修1回・合同訓練1回・情報伝達訓練2回 研修・訓練の参加者873人 平成30年度 SMART基礎研修6回・応用研修1回・合同訓練1回・情報伝達訓練1回 研修・訓練の参加者1,000人 令和元年度 SMART基礎研修3回・応用研修1回・合同訓練1回・情報伝達訓練1回 研修・訓練の参加者856人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 平成28年度からSMART合同訓練では看護学生が要救助者役として参加している。また、訓練参加協力団体から訓練用事故車両の提供を受けた。 (5) その他(前年からの変更点) 埼玉県特別機動援助隊出動経費負担金の新設に伴う増(1,730千円) 埼玉SMART登録隊充実強化事業資器材配備完了による減(△847千円)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.2人=20,900千円								
			財 源 内 訳					
予算額							一般財源	前年との 対比
決定額	11,349						11,349	950
前年額	10,399						10,399	